

令和6年度第1回横浜市市民協働推進センター事業部会 会議録							
日 時	令和6年7月29日(月) 9時00分から11時57分まで						
開催場所	横浜市市民協働推進センター スペースA B						
出席委員	田辺由美子部会長、菊池賢児委員、齊藤ゆか委員、永岡鉄平専門委員、吉武美保子専門委員						
開催形態	一部非公開(傍聴者0)						
議 題	議題1:市民協働提案事業(行政によるテーマ設定型)の審査について 議題2:市民協働提案事業(従来型)の受付状況について						
議事・ 決定事項	1 開会 2 前回会議録の確認 3 議題 議題1:市民協働提案事業(行政によるテーマ設定型)の審査について【非公開】 <table><thead><tr><th>提案事業名</th><th>点数</th></tr></thead><tbody><tr><td>Yokohama 'Pride' Circulation</td><td>61.20</td></tr><tr><td>特殊詐欺防犯啓発イベント 「だまされないプロになろう! ~横浜市全18区実施~」 神奈川区・鶴見区の実施</td><td>64.20</td></tr></tbody></table> 詳細は、別紙(第7号様式)のとおり 議題2:市民協働提案事業(従来型)の受付状況について【非公開】	提案事業名	点数	Yokohama 'Pride' Circulation	61.20	特殊詐欺防犯啓発イベント 「だまされないプロになろう! ~横浜市全18区実施~」 神奈川区・鶴見区の実施	64.20
提案事業名	点数						
Yokohama 'Pride' Circulation	61.20						
特殊詐欺防犯啓発イベント 「だまされないプロになろう! ~横浜市全18区実施~」 神奈川区・鶴見区の実施	64.20						
資 料	・資料1:審査にあたっての考え方 ・資料1-2:令和6年度 市民協働提案事業について(事業の流れ)【参考】 ・資料2:Yokohama 'Pride' Circulation(提案書) ・資料3:Yokohama 'Pride' Circulation(プレゼンテーション資料) ・資料4:特殊詐欺防犯啓発イベント「だまされないプロになろう! ~横浜市全18区実施~」神奈川区・鶴見区の実施(提案書) ・資料5:特殊詐欺防犯啓発イベント「だまされないプロになろう! ~横浜市全18区実施~」神奈川区・鶴見区の実施(プレゼンテーション資料) ・資料6:市民協働提案事業(従来型)の受付状況について						
特記事項	なし						

YPC (Yokohama Pride Circulation) Project 様

横浜市長 山中 竹春

市民協働事業審査結果通知書

横浜市市民協働推進委員会（横浜市市民協働推進センター事業部会）での審査をふまえ、結果を通知します。

提案事業名	Yokohama 'Pride' Circulation
提案者	YPC (Yokohama Pride Circulation) Project
採択の可否	☒ 採択 ☐ 不採択
点数	61.20点
審査の結果、上記の通りの評価であり、提案団体は採択基準（60点）に達している。 《横浜市市民協働推進委員会の意見》 ・資源の再利用に加えて防災意識を高めることにつながる事業だと思います。どんな作品に再利用すれば効果的かなどスタートからみんなでワークショップをして、いろんな人の意見を取り入れてほしいです。「売れるもの」はその経緯の中から見えてくることもあるのではないかと思います。 ・啓発のためには、地域連携が重要です。その地域のニーズに合わせた啓発を目指してください。 ・地域の消防署と連携することにより、市民の火災への危機感に結び付くようなワークショップになることを期待します。また、人件費や回数など、予算の整理も行ってください。 ・とてもユニークな取組だと思います。特殊なモノのアップサイクルには、それなりの技術が必要だと思います。製作についての予算がしっかりと担保され、持続可能に発展していくことを願っています。 ・先々のビジョンがあって、まず今年は何を着手するのか、というところを具体的にすることが必要だと感じました。消防＝pride→circulationというコンセプトはとても良いので、今の自分たちができることと、将来イメージを明確にしてほしいです。	

(第7号様式)

市市協第549号
令和6年10月7日

表現のチカラ 様

横浜市長 山中 竹春

市民協働事業審査結果通知書

横浜市市民協働推進委員会（横浜市市民協働推進センター事業部会）での審査をふまえ、結果を通知します。

提案事業名	特殊詐欺防犯啓発イベント 「だまされないプロになろう！～横浜市全18区実施～」 神奈川区・鶴見区の実施
提案者	表現のチカラ
採択の可否	☒ 採択 ☐ 不採択
点数	64.20点
審査の結果、上記の通りの評価であり、提案団体は採択基準（60点）に達している。 《横浜市市民協働推進委員会の意見》 ・特殊詐欺はとても増えていて、市民がだまされないように啓発活動を行うことはとても大事だと思います。行政との協働により金融機関など特に関心をもっている企業とのコラボに発展させていくこともひとつの方法だと思います。 ・自治会等の地域との連携の計画が不十分だと感じました。 ・詐欺という社会課題について演劇の力をかりて表現するのはよい試みだと思いますが、地域密着の実績がない中で地域の人を巻き込み集客するのは大変だと思います。市民、町内会やケアプラザ、地区センター、学校など地域との信頼をつくることが第一歩だと思います。 ・演劇の手法で社会課題を解決するチャレンジはとてもユニークで期待しています。ただ、持続可能なものにならないと打ち上げ花火で終わってしまうので、最低限の収益や表現者の方やスタッフなどの関わる方々のモチベーションなど、上手くバランスが取れることを願っています。 ・防犯啓発についての熱意は十分に伝わりました。自主活動でいろいろな地域にとびこみ実施されてきたことには敬意を表します。行政との協働の取組として、行政・団体双方が相互の役割が語れるようにしてほしいと思います。	